

# 雄武地域マリンビジョン かわら版

このかわら版は、雄武町における水産業を核としたまちづくり（地域マリンビジョン(以下MV)※）について、活動内容を皆様にお知らせするため発行しております。

## 以外と知られていない?? 雄武町のコンブ漁



コンブ漁が7月9日から解禁となりました。2年間の成長期間を経て採取されるコンブは、その年によって、生育状況や繁茂している漁場が変わるため、漁師さんたちは長年の経験と勘を頼りに、良質なコンブがたくさん採れる漁場を目指し船を走らせます！

船がコンブでいっぱいになるといったん港に引き返し再び出港！一日に2～3回漁場と港を往復するコンブ漁は例年8月中旬頃まで続けられます。

干し作業



水揚げされたコンブは、すぐに干し作業へ！根を切り落とし丁寧に並べられたコンブは、天日干しや乾燥機等を使い1日かけて乾燥させます。その後は、長い時間をかけて形成し、ようやく製品に！

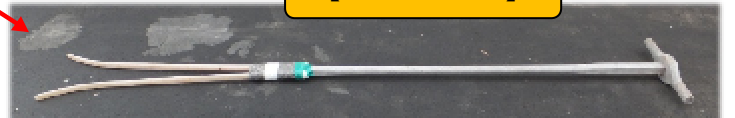
雄武の漁場で採取される「利尻昆布」は、主に汁昆布として利用され、味が濃く香りも高い透明な澄んだ出汁がとれるのが特徴です。

### コンブはこう採っていた！



雄武のコンブ漁は、「マッカ」という道具を使い、先端にコンブをからめ、スパゲティを食べるがごとくグルグル回転させて根の部分を岩から引き離します。マッカはその日の漁場（水深）にあった長さのものを準備し、長いものでは4m以上のものを使うことも！ただし、深い場所にあるコンブほど採るには技術と腕力が求められるそうです。

【 まっか 】



※地域マリンビジョンとは？

北海道開発局においては、明日の活力ある北海道水産業の将来像を「北海道マリンビジョン21」として示しています。雄武町では、「北海道マリンビジョン21」に示された主旨に賛同し、H17年度より「雄武地域マリンビジョン」の検討を進めており、平成19年12月にモデル地域に指定されました。



# 漁師さんのカニ汁で歓迎！

～ オホーツクサイクリング前夜祭 ～



7月12日から3日間の日程でオホーツクサイクリングが開催されました。

スタート地点となる雄武町では、前夜祭(7/12)が開かれ、ヨサコイチームの演舞や雄武の味覚等でサイクリストをおもてなし！

漁協青年部がつくる毛ガニ汁コーナーでは、一つの器にカニの半身が入る豪快なカニ汁にサイクリストが殺到！見て感動、食べても感動の雄武の味覚にみなさん大満足の様子でした！！

## 雄武神社例大祭

～ みこし渡御 ～

7月17日(水)、雄武神社例大祭のみこし渡御が行われ、町内を巡行しました。

写真(右)は、担ぎ手たちによる「わっしょい！わっしょい！」の元気な掛け声が響いた雄武漁港での一場面ですが、色鮮やかな旗で飾られた漁船がずらりと並ぶ港の景色も一見の価値あります！



伝説の天狗！  
見事、撮影に成功しました！



意見・感想など、ご遠慮なく下記へお寄せ下さい。

☆係船柱(けいせんちゅう)  
船舶の係留ロープを掛ける柱で、雄武の漁師さんは、通称【ぼんず】と呼んでいます。



【編集・発行】

雄武地域マリナビジョン事務局

【お問い合わせ先】

雄武町役場 産業振興課 水産係

Tel 0158-84-2121 Fax 0158-84-2844

mail sangyo@town.oumu.hokkaido.jp